



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月8日

上場会社名 株式会社Jストリーム

(コード番号：4308 東証マザーズ)

(URL <http://www.stream.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役会長兼社長 白石 清

責任者役職・氏名 執行役員 広報IR室長 保住 博史 TEL：03(4363)7100

1. 四半期連結財務情報の作成等に係る事項

四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容) 連結(新規)1社 (除外) 社 持分法(新規) 社 (除外) 社

会計監査人の関与 : 有

四半期連結財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 連結経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	2,614	40.3	202	177.9	180	105.7	89	1.1
18年3月期第3四半期	1,863		73		87		88	
(参考)18年3月期	2,761		114		135		123	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	639	37	638	28
18年3月期第3四半期	635	56	630	30
(参考)18年3月期	885	08	878	42

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[連結経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、企業業績が堅調に推移したことにより、設備投資の増加、雇用環境の改善と個人消費に波及し、総じて景気は回復基調で推移いたしました。インターネット業界においては、9月末にはF T T H (Fiber To The Home: 光ファイバーによる家庭向けのデータ通信サービス) によるブロードバンド接続の契約数が700万件を超え、市場の裾野が着実に拡大しております。こうした環境を利用した企業の営業活動は、ますます活発になってきており、ネット広告やプロモーション、Eコマースへの利用に加え、コンテンツ配信関連のニュースが急増いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、映像や音声コンテンツを通じてインターネットや携帯電話ネットワーク上のコミュニケーションをよりダイナミックなものにしていくため、これまでに確立した配信インフラとノウハウ、豊かな表現技術を組み込んだストリーミング関連制作能力などを最大限に活用して事業を推進いたしました。

主な取組みとしては、販売促進・コーポレートブランディング・IRといったビジネス市場において、更に顧客開拓とインターネットの使用用途の拡大、普及に努め、リッチコンテンツを利用して見た目やユーザーインターフェースを改善することで問い合わせやサービス申し込みに直結させ、より能動的にインターネットを利用する仕組みを継続的に

開発、市場を啓蒙することに注力いたしました。

また、音楽やテレビ番組のネット配信などに代表されるメディア関連市場においては、各コンテンツプロバイダーへ配信に最適な仕組みを提供することを通じ、利用シーンの拡大と当社グループのビジネス拡大の両面を実現することに注力いたしました。また、スポーツや学会などのイベントの実施に伴い実施される期間限定のオンデマンド配信案件も積極的に受注いたしました。インターネット広告については、動画広告の普及を期待する声も大きくなるなかで、当社グループとしては市場の拡大に対応できる体制の整備を図りました。

携帯電話市場においては、コンテンツプロバイダーとの関係を深めて配信実績を増やしつ、一般企業による携帯電話の宣伝や販売促進経路としての利用法の普及を図り、iチャンネル向けASPサービスなどの販売促進活動に注力いたしました。以上の結果、当第3四半期連結会計期間の業績は、売上高2,614百万円（前年同期比40.3%増）、経常利益180百万円（前年同期比105.7%増）、第3四半期純利益は89百万円（前年同期比1.1%増）となりました。事業別の売上は次のとおりであります。

（配信事業）

配信事業においては、当社が各インターネットプロバイダーなどに設置しております配信インフラを用いて、インターネット上のライブ・オンデマンド配信や携帯電話のコンテンツホルダーから各キャリアへの配信などを行ってまいりました。

当第3四半期連結会計期間においては、ビジネス関連では、企業のウェブサイトで行われる商品紹介やプロモーション、各種情報発信用途の配信案件受注が順調に推移いたしました。エンターテインメント関連においては、各種のスポーツイベントのライブ・オンデマンド配信のほか、アニメーションなどのコンテンツ配信ビジネスへのオンデマンド配信サービス提供が順調に推移いたしました。モバイル関連ではiチャンネル向けASPサービスの拡販に注力し、順調に契約社数を伸ばしました。以上の結果、当事業の売上高は1,617百万円（前年同期比28.5%増）となりました。

（制作事業）

制作事業においては、企業の映像を利用したウェブサイトやサイトに掲載する映像の制作及びこれに関連するサイトの管理運用などを行ってまいりました。同事業は配信事業とあわせて当社グループが提供するワンストップサービスを構成いたしております。

当第3四半期連結会計期間においては、映像を利用した企業の総合情報発信ウェブサイトの制作にかかる案件や、イベントに伴うコンテンツ配信サイトの構築などを受注いたしました。また、都度の小規模な制作を伴う顧客ウェブサイトの管理運用業務も堅調に推移いたしました。以上の結果、当事業の売上高は685百万円（前年同期比34.5%増）となりました。

（その他事業）

その他の事業においては、ライブイベントの実施における技術運営業務や、配信サービス提供時に付随的に発生するサーバーの運用監視や、課金認証などのコンテンツ配信時のシステム開発案件などの受注を得ることができました。当事業の売上高は310百万円（前年同期比229.4%増）となりました。

（2）連結財政状態の変動状況

（百万円未満切捨）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	3,622	3,195	86.3	22,777	27
18年3月期第3四半期	3,435	2,970	86.5	21,266	23
（参考）18年3月期	3,557	3,010	84.6	21,540	54

（3）連結キャッシュ・フローの状況

（百万円未満切捨）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	318	179	26	2,284
18年3月期第3四半期	231	302	80	2,478
（参考）18年3月期	210	40	85	2,119

[連結財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間（平成18年4月1日～平成18年12月31日）における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ164百万円増加し、当第3四半期末残高は2,284百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、318百万円の資金が増加いたしました。これは主に、税金等調整前第3四半期純利益を149百万円計上した他、減価償却費97百万円の計上、関連会社への持分法投資損失37百万円及び投資有価証券評価損30百万円の計上並びに売上債権129百万円の減少など、資金の収入要因が、未払金151百万円の減少、ロイヤリティや保守料の前払によるその他の資産の増加などの資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、179百万円の資金が減少いたしました。これは主に、通信関連設備投資による有形固定資産の取得に53百万円及び無形固定資産の取得に63百万円を支出したほか、研究開発用ソフトウェアライセンスの使用料、事業拡大のための営業権譲受及び事業投資等の支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、26百万円の資金が増加いたしました。これは新株引受権（ストックオプション）の行使による資本金及び資本準備金の増加並びに子会社新規設立に伴う少数株主の出資の収入によるものであります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（百万円未満切捨）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 3,540	百万円 220	百万円 130

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 928円04銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成19年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成18年5月18日の決算発表時に公表いたしました業績予想を、平成19年2月2日に「業績予想の修正に関するお知らせ」として修正を行っております。詳しくは同資料をご参照ください。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えてください。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区 分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日現在)		当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1. 現金及び預金		1,978,652		734,281		1,619,751	
2. 受取手形及び売掛金		406,751		485,438		615,183	
3. たな卸資産		13,030		13,394		8,896	
4. 預け金		500,000		1,550,000		500,000	
5. その他		86,882		119,953		71,343	
貸倒引当金		188		1,015		649	
流動資産合計		2,985,129	86.9	2,902,052	80.1	2,814,525	79.1
固定資産							
1. 有形固定資産	1	164,828		164,653		158,588	
2. 無形固定資産							
(1) 連結調整勘定		8,539		-		8,089	
(2) のれん		-		26,020		-	
(3) ソフトウェア		-		209,260		210,630	
(4) その他		215,704	224,244	15,263	250,544	19,966	238,686
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券		49,000		270,711		334,681	
(2) その他		12,300	61,300	34,509	305,221	10,993	345,674
固定資産合計		450,373	13.1	720,419	19.9	742,949	20.9
資産合計		3,435,502	100.0	3,622,472	100.0	3,557,474	100.0

区 分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日現在)		当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
流動負債							
1.買掛金		1,699		2,361		-	
2.未払金		324,403		258,810		423,712	
3.賞与引当金		1,486		2,158		2,983	
4.その他		73,930		163,787		52,394	
流動負債合計		401,520	11.7	427,118	11.8	479,090	13.5
負債合計		401,520	11.7	427,118	11.8	479,090	13.5
(少数株主持分)							
少数株主持分		63,429	1.8	-	-	67,426	1.9
(資本の部)							
資本金		2,166,447	63.1	-	-	2,169,223	61.0
資本剰余金		1,414,709	41.2	-	-	1,417,485	39.8
利益剰余金		610,604	17.8	-	-	575,751	16.2
資本合計		2,970,552	86.5	-	-	3,010,957	84.6
負債、少数株主持分及 び資本合計		3,435,502	100.0	-	-	3,557,474	100.0
(純資産の部)							
株主資本							
1.資本金		-	-	2,182,379	60.2	-	-
2.資本剰余金		-	-	1,430,642	39.5	-	-
3.利益剰余金		-	-	486,188	13.4	-	-
株主資本合計		-	-	3,126,834	86.3	-	-
少数株主持分		-	-	68,520	1.9	-	-
純資産合計		-	-	3,195,354	88.2	-	-
負債純資産合計		-	-	3,622,472	100.0	-	-

(2) 四半期連結損益計算書

区 分	注記 番号	前第 3 四半期連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)		当第 3 四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)	
		金 額 (千円)	百分比 (%)	金 額 (千円)	百分比 (%)	金 額 (千円)	百分比 (%)
売上高		1,863,552	100.0	2,614,642	100.0	2,761,594	100.0
売上原価		1,115,559	59.9	1,531,768	58.6	1,671,523	60.5
売上総利益		747,992	40.1	1,082,873	41.4	1,090,070	39.5
販売費及び一般管理費	1	674,946	36.2	879,881	33.6	975,181	35.3
営業利益		73,046	3.9	202,992	7.8	114,888	4.2
営業外収益							
1.受取利息		12,150		12,653		16,733	
2.有価証券利息		4,995		-		4,995	
3.業務受託手数料		-		4,050		3,150	
4.その他		2,300	19,447	1,149	17,853	620	25,499
営業外費用							
1.創立費		3,882		-		3,882	
2.新株発行費		943		-		1,291	
3.株式交付費		-		1,216		-	
4.持分法投資損失		-		37,474		-	
5.組合分配損失		-		1,726		-	
6.その他		-	4,825	133	40,551	-	5,174
経常利益		87,667	4.7	180,294	6.9	135,213	4.9
特別利益							
1.償却債権取立益		738		-		738	
2.貸倒引当金戻入益		18	756	57	57	-	738
特別損失							
1.固定資産除却損		-		-		4,769	
2.投資有価証券評価損		-	-	30,495	30,495	-	4,769
税金等調整前第 3 四半 期(当期)純利益		88,424	4.7	149,855	5.7	131,182	4.8
法人税、住民税及び事 業税		1,957		67,779		6,083	
法人税等調整額		-	1,957	7,580	60,198	217	5,865
少数株主損益		2,136	0.1	94	0.0	1,860	0.1
第 3 四半期(当期)純 利益		88,603	4.7	89,563	3.4	123,456	4.5

(3) 四半期連結剰余金計算書

区 分	注記 番号	前第 3 四半期連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)	
		金 額 (千円)		金 額 (千円)	
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高			1,403,870		1,403,870
資本剰余金増加高					
増資による新株の発行		10,838	10,838	13,615	13,615
資本剰余金第 3 四半期末 (期 末) 残高			1,414,709		1,417,485
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高			699,207		699,207
利益剰余金増加高					
第 3 四半期純利益		88,603	88,603	123,456	123,456
利益剰余金第 3 四半期末 (期 末) 残高			610,604		575,751

(4) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第 3 四半期連結会計期間 (自平成18年 4月 1日 至平成18年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
平成18年 3月31日 残高	2,169,223	1,417,485	575,751	3,010,957	67,426	3,078,384
第 3 四半期連結会計期間中の変 動額						
新株の発行	13,156	13,156		26,312		26,312
第 3 四半期純利益			89,563	89,563		89,563
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の第 3 四 半期連結会計期間中の変動額 (純額)					1,094	1,094
第 3 四半期連結会計期間中の変 動額合計	13,156	13,156	89,563	115,875	1,094	116,969
平成18年12月31日 残高	2,182,379	1,430,642	486,188	3,126,834	68,520	3,195,354

(5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
区 分	注記 番号	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前第3四半期(当期)純利益		88,424	149,855	131,182
減価償却費		78,201	97,137	114,145
連結調整勘定償却額		449	-	898
のれん償却額		-	6,917	-
賞与引当金の増減額 (減少:)		1,142	824	354
貸倒引当金の増減額 (減少:)		0	366	461
受取利息及び受取配当金		17,146	12,653	21,729
持分法投資損失		-	37,474	-
投資有価証券評価損		-	30,495	-
組合分配損失		-	1,726	-
新株発行費		943	-	1,291
株式交付費		-	1,216	-
有形固定資産除却損		-	-	4,769
売上債権の増減額 (増加:)		66,502	129,745	141,929
たな卸資産増減額 (増加:)		9,207	4,498	5,073
その他の資産の増減額 (増加:)		41,313	24,000	24,262
仕入債務の増減額 (減少:)		1,363	2,361	3,062
未払金の増減額 (減少:)		23,438	151,501	128,877
その他の負債の増減額 (減少:)		44,553	49,970	20,477
小 計		232,340	313,789	206,402
利息及び配当金の受取額		17,137	12,520	21,733
法人税等の支払額		17,927	7,943	17,927
営業活動によるキャッシュ・フロー		231,550	318,366	210,208

		前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
区 分	注記 番号	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金 額 (千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		60,396	53,869	62,903
無形固定資産の取得による支出		82,874	63,022	107,448
営業譲受による支出		-	17,450	30,000
投資有価証券の取得による支出		48,000	9,000	103,000
投資有価証券の償還による収入		500,000	-	500,000
関係会社株式の取得による支出		-	-	230,681
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		6,537	-	6,537
投資その他の資産の取得による支出		-	36,590	-
投資活動によるキャッシュ・フロー		302,191	179,932	40,571
財務活動によるキャッシュ・フロー				
株式の発行による収入		20,734	25,096	25,938
子会社新規設立に伴う少数株主の出資による収入		59,600	1,000	59,600
財務活動によるキャッシュ・フロー		80,334	26,096	85,538
現金及び現金同等物の増減額		614,076	164,530	255,175
現金及び現金同等物の期首残高		1,864,576	2,119,751	1,864,576
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高		2,478,652	2,284,281	2,119,751

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>連結子会社の数 3社 連結子会社名 株式会社エクスペリエンス 株式会社CO3 株式会社バンドワゴン</p> <p>連結子会社の異動 株式会社エクスペリエンスは、平成17年4月26日に新たに設立したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。 株式会社CO3は、平成17年9月21日に新たに設立したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。 株式会社バンドワゴンは、平成17年9月2日の株式取得に伴い、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p>	<p>連結子会社の数 4社 連結子会社名 株式会社エクスペリエンス 株式会社CO3 株式会社バンドワゴン 株式会社BASIS PLANET</p> <p>連結子会社の異動 株式会社BASIS PLANETは、平成18年4月12日に新たに設立したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p>	<p>連結子会社の数 3社 連結子会社名 株式会社エクスペリエンス 株式会社CO3 株式会社バンドワゴン</p> <p>連結子会社の異動 株式会社エクスペリエンスは、平成17年4月26日に新たに設立したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。 株式会社CO3は、平成17年9月21日に新たに設立したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。 株式会社バンドワゴンは、平成17年9月2日の株式取得に伴い、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。</p>
2. 持分法の適用に関する事項		<p>持分法適用の関連会社の数 1社 持分法適用の会社名 クロスコ株式会社 なお、クロスコ株式会社は平成18年9月1日に、株式会社フレックスインターナショナルから商号を変更しております。</p>	<p>持分法適用の関連会社の数 1社 持分法適用の会社名 株式会社フレックスインターナショナル 株式会社フレックスインターナショナルは、平成18年3月27日の株式取得に伴い、当連結会計年度より持分法適用会社になっておりますが、みなし取得日を平成18年3月31日としているため、当連結会計年度においては損益の取り込みは行っておりません。</p>
3. 連結子会社の四半期決算日 (決算日)等に関する事項	<p>連結子会社のうち、株式会社バンドワゴンの第3四半期決算日は1月31日であります。当連結財務諸表の作成に当たっては、第3四半期連結会計期間末現在で実施した仮決算に基づく決算財務諸表を使用しております。</p>	同左	<p>連結子会社のうち、株式会社バンドワゴンの決算日は4月30日であります。当連結財務諸表の作成に当たっては、連結決算日現在で実施した仮決算に基づく決算財務諸表を使用しております。</p>
4. 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法 たな卸資産 仕掛品 個別法による原価法</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 同左 たな卸資産 仕掛品 同左</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 同左 たな卸資産 仕掛品 同左</p>

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	<p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産 定率法 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 3～15年 機械装置 6年 器具備品 4～20年 無形固定資産 定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)による定額法を採用しております。</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。 賞与引当金 従業員への賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当第3四半期の負担額を計上しております。</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(5) その他四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p>	<p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産 同左 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準 貸倒引当金 同左 賞与引当金 同左</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(5) その他四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理 同左</p>	<p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産 同左 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 重要な引当金の計上基準 貸倒引当金 同左 賞与引当金 従業員への賞与支給に備えるため支給見込額のうち当連結会計期間の負担額を計上しております。</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p> <p>(5) その他連結財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理 同左</p>
5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左	同左

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当四半期連結会計期間より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書(企業会計審議会平成14年8月9日)」)及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第6号平成15年10月31日)」を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p>		<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当連結会計年度より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書(企業会計審議会平成14年8月9日)」)及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第6号平成15年10月31日)」を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p>
	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当四半期連結会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準(企業会計基準委員会平成17年12月9日企業会計基準第5号)」及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針(企業会計基準委員会平成17年12月9日企業会計基準適用指針第8号)」を適用しております。 なお、従来の資本の部の合計に相当する金額は3,126,834千円であります。</p>	

表示方法の変更

前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)
	<p>(四半期連結貸借対照表関係) 前第3四半期連結会計期間において、「連結調整勘定」として掲記されていたものは、当第3四半期連結会計期間から「のれん」と表示しております。</p> <p>(四半期連結損益計算書関係) 前第3四半期連結会計期間において、「新株発行費」として掲記されていたものは、当第3四半期連結会計期間から、「株式交付費」と表示しております。</p> <p>(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係) 前第3四半期連結会計期間において、「連結調整勘定償却額」として掲記されていたものは、当第3四半期連結会計期間から、「のれん償却額」と表示しております。</p>

(6) 注記事項等

(四半期連結貸借対照表関係)

前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)	前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)
1 有形固定資産の減価償却累計額 297,004千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 302,787千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 257,026千円

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度の要約連結損益計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1 販売費及び一般管理費のうち主 要な費目及び金額は次のとおり であります。 給与手当 202,741千円	1 販売費及び一般管理費のうち主 要な費目及び金額は次のとおり であります。 給与手当 236,965千円 賞与引当金繰入額 5,000千円	1 販売費及び一般管理費のうち主 要な費目及び金額は次のとおり であります。 給与手当 267,093千円 賞与引当金繰入額 2,983千円

(四半期連結株主資本等変動計算書関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前連結会計期末株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当第3四半期連結会計 期間末株式数
発行済株式				
普通株式 (注)	139,781	506	-	140,287
合計	139,781	506	-	140,287

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加506株は、新株予約権の権利行使によるものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
現金及び現金同等物の第3四半期 末残高と連結貸借対照表に掲記さ れている科目の金額との関係 (平成17年12月31日現在) 現金及び預金勘定 1,978,652千円 預け金勘定 500,000千円 現金及び現金同等 物 2,478,652千円	現金及び現金同等物の第3四半期 末残高と連結貸借対照表に掲記さ れている科目の金額との関係 (平成18年12月31日現在) 現金及び預金勘定 734,281千円 預け金勘定 1,550,000千円 現金及び現金同等 物 2,284,281千円	現金及び現金同等物の期末残高と 連結貸借対照表に掲記されている 科目の金額との関係 (平成18年3月31日現在) 現金及び預金勘定 1,619,751千円 預け金勘定 500,000千円 現金及び現金同等 物 2,119,751千円

(リース取引関係)

前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)																																																																																																
<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">第3四半 期期末残 高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">18,200</td> <td style="text-align: right;">7,583</td> <td style="text-align: right;">10,616</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">153,412</td> <td style="text-align: right;">75,272</td> <td style="text-align: right;">78,139</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">22,627</td> <td style="text-align: right;">17,212</td> <td style="text-align: right;">5,414</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">194,239</td> <td style="text-align: right;">100,068</td> <td style="text-align: right;">94,170</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">44,524千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">51,478千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">96,003千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">43,612千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">41,451千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">2,024千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	第3四半 期期末残 高相当額 (千円)	機械装置	18,200	7,583	10,616	器具備品	153,412	75,272	78,139	ソフトウェア	22,627	17,212	5,414	合計	194,239	100,068	94,170	1年内	44,524千円	1年超	51,478千円	合計	96,003千円	支払リース料	43,612千円	減価償却費相当額	41,451千円	支払利息相当額	2,024千円	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">第3四半 期期末残 高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">18,200</td> <td style="text-align: right;">11,223</td> <td style="text-align: right;">6,976</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">192,359</td> <td style="text-align: right;">89,912</td> <td style="text-align: right;">102,447</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">25,992</td> <td style="text-align: right;">13,534</td> <td style="text-align: right;">12,457</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">236,551</td> <td style="text-align: right;">114,669</td> <td style="text-align: right;">121,882</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">47,770千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">76,610千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">124,381千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">47,991千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">45,430千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">2,477千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	第3四半 期期末残 高相当額 (千円)	機械装置	18,200	11,223	6,976	器具備品	192,359	89,912	102,447	ソフトウェア	25,992	13,534	12,457	合計	236,551	114,669	121,882	1年内	47,770千円	1年超	76,610千円	合計	124,381千円	支払リース料	47,991千円	減価償却費相当額	45,430千円	支払利息相当額	2,477千円	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">18,200</td> <td style="text-align: right;">8,493</td> <td style="text-align: right;">9,706</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">181,385</td> <td style="text-align: right;">72,669</td> <td style="text-align: right;">108,716</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">18,268</td> <td style="text-align: right;">7,774</td> <td style="text-align: right;">10,493</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">217,854</td> <td style="text-align: right;">88,938</td> <td style="text-align: right;">128,916</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">53,141千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">78,357千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">131,499千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">60,073千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">57,761千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">2,925千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)	機械装置	18,200	8,493	9,706	器具備品	181,385	72,669	108,716	ソフトウェア	18,268	7,774	10,493	合計	217,854	88,938	128,916	1年内	53,141千円	1年超	78,357千円	合計	131,499千円	支払リース料	60,073千円	減価償却費相当額	57,761千円	支払利息相当額	2,925千円
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	第3四半 期期末残 高相当額 (千円)																																																																																															
機械装置	18,200	7,583	10,616																																																																																															
器具備品	153,412	75,272	78,139																																																																																															
ソフトウェア	22,627	17,212	5,414																																																																																															
合計	194,239	100,068	94,170																																																																																															
1年内	44,524千円																																																																																																	
1年超	51,478千円																																																																																																	
合計	96,003千円																																																																																																	
支払リース料	43,612千円																																																																																																	
減価償却費相当額	41,451千円																																																																																																	
支払利息相当額	2,024千円																																																																																																	
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	第3四半 期期末残 高相当額 (千円)																																																																																															
機械装置	18,200	11,223	6,976																																																																																															
器具備品	192,359	89,912	102,447																																																																																															
ソフトウェア	25,992	13,534	12,457																																																																																															
合計	236,551	114,669	121,882																																																																																															
1年内	47,770千円																																																																																																	
1年超	76,610千円																																																																																																	
合計	124,381千円																																																																																																	
支払リース料	47,991千円																																																																																																	
減価償却費相当額	45,430千円																																																																																																	
支払利息相当額	2,477千円																																																																																																	
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)																																																																																															
機械装置	18,200	8,493	9,706																																																																																															
器具備品	181,385	72,669	108,716																																																																																															
ソフトウェア	18,268	7,774	10,493																																																																																															
合計	217,854	88,938	128,916																																																																																															
1年内	53,141千円																																																																																																	
1年超	78,357千円																																																																																																	
合計	131,499千円																																																																																																	
支払リース料	60,073千円																																																																																																	
減価償却費相当額	57,761千円																																																																																																	
支払利息相当額	2,925千円																																																																																																	

(有価証券関係)

前第 3 四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日現在)

時価評価されていない主な有価証券の内容

	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	49,000

当第 3 四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日現在)

時価評価されていない主な有価証券の内容

	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	77,504
子会社株式および関連会社株式	
関連会社株式	193,207

前連結会計年度末 (平成18年 3月31日現在)

時価評価されていない主な有価証券の内容

	連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	99,000
出資金	5,000
子会社株式および関連会社株式	
関連会社株式	230,681

(デリバティブ取引関係)

前第 3 四半期連結会計期間 (自平成17年 4月 1日 至平成17年12月31日)

該当事項はありません。

当第 3 四半期連結会計期間 (自平成18年 4月 1日 至平成18年12月31日)

該当事項はありません。

前連結会計年度 (自平成17年 4月 1日 至平成18年 3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

	配信事業 (千円)	制作事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,259,205	509,953	94,393	1,863,552	-	1,863,552
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,259,205	509,953	94,393	1,863,552	-	1,863,552
営業費用	908,639	497,353	65,429	1,471,422	319,083	1,790,506
営業利益	350,565	12,599	28,964	392,129	319,083	73,046

- (注) 1 事業区分は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。
- 2 各事業の主な内容
- (1) 配信事業・・・ライブ・オンデマンド配信、携帯端末関連配信、配信に付随するサービス
- (2) 制作事業・・・ウェブ制作、エンコード、映像制作
- (3) その他事業・・・アプリケーション開発、機器・ソフトウェア販売、コンサルティング、その他
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(319,083千円)の主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

当第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

	配信事業 (千円)	制作事業 (千円)	その他事業 (千円)	計(千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,617,985	685,688	310,968	2,614,642		2,614,642
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高		1,500		1,500	1,500	
計	1,617,985	687,188	310,968	2,616,142	1,500	2,614,642
営業費用	1,195,529	635,259	248,590	2,079,379	332,270	2,411,649
営業利益	422,455	51,929	62,378	536,762	333,770	202,992

- (注) 1 事業区分は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。
- 2 各事業の主な内容
- (1) 配信事業・・・ライブ・オンデマンド配信、携帯端末関連配信、配信に付随するサービス
- (2) 制作事業・・・ウェブ制作、エンコード、映像制作
- (3) その他事業・・・アプリケーション開発、機器販売、コンサルティング、その他
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(332,270千円)の主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

	配信事業 （千円）	制作事業 （千円）	その他事業 （千円）	計（千円）	消去又は全 社（千円）	連結 （千円）
売上高						
（1）外部顧客に対する売上高	1,764,572	841,731	155,290	2,761,594	-	2,761,594
（2）セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,764,572	841,731	155,290	2,761,594	-	2,761,594
営業費用	1,253,143	831,165	96,872	2,181,180	465,524	2,646,705
営業利益	511,428	10,565	58,418	580,413	465,524	114,888

- （注）1 事業区分は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。
- 2 各事業の主な内容
- （1）配信事業・・・ライブ・オンデマンド配信、携帯端末関連配信、配信に付随するサービス
 - （2）制作事業・・・ウェブ制作、エンコード、映像制作
 - （3）その他事業・・・アプリケーション開発、機器販売、コンサルティング、その他
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用（465,524千円）の主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

当第3四半期連結会計期間において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

当第3四半期連結会計期間において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

当連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

当第3四半期連結会計期間において海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

当第3四半期連結会計期間において海外売上高がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

当連結会計年度において海外売上高がないため、該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

前第 3 四半期連結会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年12月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
1 株当たり純資産額 21,266円23銭 1 株当たり第 3 四半期 純利益金額 635円56銭 潜在株式調整後 1 株当 たり第 3 四半期純利益 金額 630円30銭	1 株当たり純資産額 22,777円27銭 1 株当たり第 3 四半期 純利益金額 639円37銭 潜在株式調整後 1 株当 たり第 3 四半期純利益 金額 638円28銭	1 株当たり純資産額 21,540円54銭 1 株当たり当期純利益 金額 885円08銭 潜在株式調整後 1 株当 たり当期純利益金額 878円42銭

(注) 1 株当たり第 3 四半期 (当期) 純利益金額及び潜在株式調整後 1 株当たり第 3 四半期 (当期) 純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第 3 四半期連結会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年12月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
1 株当たり第 3 四半期(当期) 純利益金額			
第 3 四半期(当期)純利益 (千円)	88,603	89,563	123,456
普通株主に帰属しない金 額(千円)	-		
普通株式に係る第 3 四半 期(当期)純利益(千円)	88,603	89,563	123,456
期中平均株式数(株)	139,410	140,080	139,486
潜在株式調整後 1 株当たり第 3 四半期(当期)純利益金額			
第 3 四半期(当期)純利益 調整額(千円)			
普通株式増加数(株)	1,162	239	1,058
(うち新株予約権)	(1,162)	(239)	(1,058)
希薄化効果を有しないため、 潜在株式調整後 1 株当たり第 3 四半期(当期)純利益の算 定に含めなかった潜在株式の 概要		新株予約権 3 種類(新株 予約権の数1,265個)	新株予約権 1 種類(新株 予約権の数567個)

(重要な後発事象)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
<p>平成18年2月6日開催の当社取締役会において、今後の事業展開の拡充のため、当社引先である株式会社メディア・トラストが実施する第三者割当増資を引受けることを決議いたしました。第三者割当増資の引受の概要は以下のとおりであります。</p> <p>1. 取得株式の種類 普通株式</p> <p>2. 取得株式の数 1,000株</p> <p>3. 引受価額 1株につき金50,000円</p> <p>4. 新株の払込期日 平成18年3月末日までを予定</p>		<p>平成18年3月22日開催の当社取締役会において、子会社を設立することを決議し、平成18年4月12日付で以下の通り子会社を設立いたしました。</p> <p>1. 商号 株式会社BASIS PLANET</p> <p>2. 本店所在地 東京都渋谷区渋谷三丁目25番18号</p> <p>3. 代表取締役社長 石松 俊雄(当社取締役副社長)</p> <p>4. 設立年月日 平成18年4月12日</p> <p>5. 資本金 3,000万円(当社出資比率96.7%、出資額2,900万円)</p> <p>6. 決算期 3月末日</p> <p>7. 主な事業内容</p> <p>(1) インターネットを利用した各種情報提供サービス業</p> <p>(2) コンピュータシステムの企画、調査、開発、販売、保守及びコンサルティング</p> <p>(3) コンピュータソフトウェアの企画、分析、開発及び販売</p> <p>(4) コンピュータによるインターネットへの接続サービス</p>



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(個別)

平成19年2月8日

上場会社名 株式会社Jストリーム

(コード番号: 4308 東証マザーズ)

(URL <http://www.stream.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役会長兼社長 白石 清

責任者役職・氏名 執行役員 広報IR室長 保住 博史 TEL: 03(4363)7100

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

四半期財務諸表の作成基準 : 中間財務諸表作成基準

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

会計監査人の関与 : 有

四半期財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年12月31日)

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	2,403	36.5	184	174.1	215	132.7	128	40.3
18年3月期第3四半期	1,760	24.9	67	-	92	-	91	-
(参考)18年3月期	2,481		93		129		122	

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
19年3月期第3四半期	918	38
18年3月期第3四半期	657	83
(参考)18年3月期	879	63

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	3,586	3,165	88.2	22,562	01
18年3月期第3四半期	3,334	2,973	89.2	21,288	46
(参考)18年3月期	3,388	3,010	88.8	21,535	10

3. 平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日)

(百万円未満切捨)

通期	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
	3,200	240	150

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)1,070円82銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成19年3月期の通期の業績予想につきましては、平成18年5月18日の決算発表時に公表いたしました業績予想を、平成19年2月2日に「業績予想の修正に関するお知らせ」として修正を行っております。詳しくは同資料をご参照ください。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えてください。

4. 配当状況

・現金配当

	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	年間
18年3月期	0	0	0	0	0
19年3月期(実績)	0	0	0		0
19年3月期(予想)					

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区 分	注記 番号	前第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1.現金及び預金		1,855,384		595,558		1,537,152	
2.受取手形		7,491		19,918		11,667	
3.売掛金		365,733		429,937		455,607	
4.たな卸資産		11,512		11,049		5,053	
5.預け金		500,000		1,550,000		500,000	
6.その他		102,999		146,310		92,087	
貸倒引当金		156		507		202	
流動資産合計		2,842,965	85.3	2,752,266	76.7	2,601,366	76.8
固定資産							
1.有形固定資産	1						
(1)器具備品		101,251		103,128		100,366	
(2)その他		44,799		46,572		42,015	
計		146,051		149,701		142,382	
2.無形固定資産							
(1)ソフトウェア		187,058		200,880		202,051	
(2)その他		12,852		28,355		12,568	
計		199,910		229,236		214,619	
3.投資その他の資産							
(1)投資有価証券		49,000		77,504		104,000	
(2)関係会社株式		85,325		345,006		316,006	
(3)その他		11,460		33,171		9,876	
計		145,785		455,681		429,883	
固定資産合計		491,747	14.7	834,619	23.3	786,885	23.2
資産合計		3,334,713	100.0	3,586,886	100.0	3,388,251	100.0

区 分	注記 番号	前第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)	金 額 (千円)	構成比 (%)
(負 債 の 部)							
流動負債							
1.買掛金		-		2,361		-	
2.未払金		302,180		266,539		334,525	
3.未払法人税等		4,631		67,959		8,001	
4.賞与引当金		1,486		1,953		2,983	
5.その他		52,757		82,915		32,543	
流動負債合計		361,055	10.8	421,729	11.8	378,053	11.2
負債合計		361,055	10.8	421,729	11.8	378,053	11.2
(資 本 の 部)							
資本金		2,166,447	65.0	-	-	2,169,223	64.0
資本剰余金							
1.資本準備金		1,414,709		-		1,417,485	
資本剰余金合計		1,414,709	42.4	-	-	1,417,485	41.8
利益剰余金							
1.第3四半期(当期)未処理損失		607,499		-		576,511	
利益剰余金合計		607,499	18.2	-	-	576,511	17.0
資本合計		2,973,657	89.2	-	-	3,010,197	88.8
負債・資本合計		3,334,713	100.0	-	-	3,388,251	100.0
(純 資 産 の 部)							
株主資本							
1.資本金		-	-	2,182,379	60.8	-	-
2.資本剰余金							
(1)資本準備金		-		1,430,642		-	
資本剰余金合計		-	-	1,430,642	39.9	-	-
3.利益剰余金							
(1)その他利益剰余金							
繰越利益剰余金		-		447,864		-	
利益剰余金合計		-	-	447,864	12.5	-	-
株主資本合計		-	-	3,165,157	88.2	-	-
純資産合計		-	-	3,165,157	88.2	-	-
負債純資産合計		-	-	3,586,886	100.0	-	-

(2) 四半期損益計算書

区 分	注記 番号	前第 3 四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)		当第 3 四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)	
		金 額 (千円)	百分比 (%)	金 額 (千円)	百分比 (%)	金 額 (千円)	百分比 (%)
売上高		1,760,411	100.0	2,403,782	100.0	2,481,640	100.0
売上原価		1,070,593	60.8	1,436,057	59.7	1,500,772	60.5
売上総利益		689,818	39.2	967,724	40.3	980,868	39.5
販売費及び一般管理費		622,445	35.4	783,067	32.6	887,068	35.7
営業利益		67,372	3.8	184,656	7.7	93,800	3.8
営業外収益	1	26,226	1.5	34,018	1.4	36,508	1.5
営業外費用	2	943	0.0	3,049	0.1	1,291	0.1
経常利益		92,656	5.3	215,626	9.0	129,017	5.2
特別利益	3	769	0.0	10	0.0	738	0.0
特別損失	4	-	-	30,495	1.3	4,769	0.2
税引前第 3 四半期 (当期) 純利益		93,425	5.3	185,140	7.7	124,986	5.0
法人税、住民税及び 事業税		1,717		64,086		2,290	
法人税等調整額		-	0.1	7,592	2.3	-	0.1
第 3 四半期 (当期) 純利益		91,708	5.2	128,646	5.4	122,696	4.9
前期繰越損失		699,207		-		699,207	
第 3 四半期 (当期) 未処理損失		607,499		-		576,511	

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当第3四半期会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年3月31日 残高	2,169,223	1,417,485	1,417,485	576,511	576,511	3,010,197	3,010,197
第3四半期会計期間中の変動額							
新株の発行	13,156	13,156	13,156			26,312	26,312
第3四半期純利益				128,646	128,646	128,646	128,646
第3四半期会計期間中の変動額合計	13,156	13,156	13,156	128,646	128,646	154,959	154,959
平成18年12月31日 残高	2,182,379	1,430,642	1,430,642	447,864	447,864	3,165,157	3,165,157

(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

項 目	前第 3 四半期会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年12月31日)	当第 3 四半期会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 同 左 (2) その他有価証券 同 左	(1) 子会社株式及び関連会社株式 同 左 (2) その他有価証券 同 左
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法	仕掛品 個別法による原価法	仕掛品 同 左	仕掛品 同 左
3. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 定率法 なお、主な耐用年数は以下の とおりであります 建物 3～15年 機械装置 6年 器具備品 4～20年 (2) 無形固定資産 定額法 なお、自社利用のソフトウェ アについては、社内における 見込利用可能期間(5年)に 基づいております。	(1) 有形固定資産 同 左 (2) 無形固定資産 同 左	(1) 有形固定資産 同 左 (2) 無形固定資産 同 左
4. 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備 えるため、一般債権につい ては貸倒実績率により、貸倒懸 念債権等特定の債権につい ては個別に回収可能性を勘 案し、回収不能見込額を計上 しております。 (2) 賞与引当金 従業員への賞与支給に備え るため、支給見込額のうち当 第 3 四半期の負担額を計上し ております。	(1) 貸倒引当金 同 左 (2) 賞与引当金 同 左	(1) 貸倒引当金 同 左 (2) 賞与引当金 従業員への賞与支給に備え るため、支給見込額のうち当 期の負担額を計上してあり ます。
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に 移転すると認められるもの 以外のファイナンス・リース 取引については、通常の質 貸借取引に係る方法に準 じた会計処理によってあり ます。	同 左	同 左
6. その他四半期財務諸表(財 務諸表)作成のための基本 となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜方式によってあります。 なお、仮払消費税等及び仮 受消費税等は、相殺の上、 流動負債「その他」に含 めて表示しております。	消費税等の会計処理 同 左	消費税等の会計処理 税抜方式によってあります。

(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

<p>前第 3 四半期会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年12月31日)</p>	<p>当第 3 四半期会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)</p>
<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当四半期会計期間より、固定資産の減損に係る会計基準 (「 固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書 (企業会計審議会 平成14年 8 月 9 日) 」) 及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」 (企業会計基準適用指針第 6 号 平成15年10月31日) を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p>		<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当連結会計年度より、固定資産の減損に係る会計基準 (「 固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書 (企業会計審議会 平成14年 8 月 9 日) 」) 及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」 (企業会計基準適用指針第 6 号 平成15年10月31日) を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p>
	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当四半期会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」 (企業会計基準委員会 平成17年12月 9 日 企業会計基準第 5 号) 及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」 (企業会計基準委員会平成17年12月 9 日 企業会計基準適用指針第 8 号) を適用しております。 なお、従来の資本の部の合計に相当する金額は 3,165,157千円であります。</p>	

(4) 注 記 事 項 等

(四半期貸借対照表関係)

前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)	前事業年度 (平成18年3月31日現在)
1 有形固定資産の減価償却累計額 295,183千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 290,713千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 251,464千円

(四半期損益計算書関係)

前第3四半期会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 12,150千円 有価証券利息 4,995千円 業務受託手数料 8,580千円	1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 12,636千円 業務受託手数料 20,233千円	1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 16,732千円 業務受託手数料 14,160千円
2 営業外費用のうち主要なもの 新株発行費 943千円	2 営業外費用のうち主要なもの 新株発行費 1,216千円 組合分配損失 1,726千円	2 営業外費用のうち主要なもの 新株発行費 1,291千円
3 特別利益のうち主要なもの 償却債権取立益 738千円	3	3 特別利益のうち主要なもの 償却債権取立益 738千円
4	4 特別損失のうち主要なもの 投資有価証券評価損 30,495千円	4 特別損失のうち主要なもの 固定資産除却損 4,769千円
5 減価償却実施額 有形固定資産 36,149千円 無形固定資産 39,558千円	5 減価償却実施額 有形固定資産 36,248千円 無形固定資産 53,713千円	5 減価償却実施額 有形固定資産 50,712千円 無形固定資産 56,136千円

(リース取引関係)

前第3四半期会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)																																																												
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相 当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半 期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">18,200</td> <td style="text-align: right;">7,583</td> <td style="text-align: right;">10,616</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">137,270</td> <td style="text-align: right;">70,421</td> <td style="text-align: right;">66,848</td> </tr> <tr> <td>ソフトウエア</td> <td style="text-align: right;">22,627</td> <td style="text-align: right;">17,212</td> <td style="text-align: right;">5,414</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">178,097</td> <td style="text-align: right;">95,218</td> <td style="text-align: right;">82,879</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却 累計額相 当額	第3四半 期末残高 相当額	機械装置	18,200	7,583	10,616	器具備品	137,270	70,421	66,848	ソフトウエア	22,627	17,212	5,414	合計	178,097	95,218	82,879	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相 当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半 期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">18,200</td> <td style="text-align: right;">11,223</td> <td style="text-align: right;">6,976</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">176,217</td> <td style="text-align: right;">80,267</td> <td style="text-align: right;">95,949</td> </tr> <tr> <td>ソフトウエア</td> <td style="text-align: right;">25,992</td> <td style="text-align: right;">13,534</td> <td style="text-align: right;">12,457</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">220,409</td> <td style="text-align: right;">105,025</td> <td style="text-align: right;">115,384</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却 累計額相 当額	第3四半 期末残高 相当額	機械装置	18,200	11,223	6,976	器具備品	176,217	80,267	95,949	ソフトウエア	25,992	13,534	12,457	合計	220,409	105,025	115,384	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相 当額</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">18,200</td> <td style="text-align: right;">8,493</td> <td style="text-align: right;">9,706</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td style="text-align: right;">165,243</td> <td style="text-align: right;">66,621</td> <td style="text-align: right;">98,622</td> </tr> <tr> <td>ソフトウエア</td> <td style="text-align: right;">18,268</td> <td style="text-align: right;">7,774</td> <td style="text-align: right;">10,493</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">201,712</td> <td style="text-align: right;">82,889</td> <td style="text-align: right;">118,823</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却 累計額相 当額	期末残高 相当額	機械装置	18,200	8,493	9,706	器具備品	165,243	66,621	98,622	ソフトウエア	18,268	7,774	10,493	合計	201,712	82,889	118,823
	取得価額 相当額	減価償却 累計額相 当額	第3四半 期末残高 相当額																																																											
機械装置	18,200	7,583	10,616																																																											
器具備品	137,270	70,421	66,848																																																											
ソフトウエア	22,627	17,212	5,414																																																											
合計	178,097	95,218	82,879																																																											
	取得価額 相当額	減価償却 累計額相 当額	第3四半 期末残高 相当額																																																											
機械装置	18,200	11,223	6,976																																																											
器具備品	176,217	80,267	95,949																																																											
ソフトウエア	25,992	13,534	12,457																																																											
合計	220,409	105,025	115,384																																																											
	取得価額 相当額	減価償却 累計額相 当額	期末残高 相当額																																																											
機械装置	18,200	8,493	9,706																																																											
器具備品	165,243	66,621	98,622																																																											
ソフトウエア	18,268	7,774	10,493																																																											
合計	201,712	82,889	118,823																																																											
<p>2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">39,788千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">44,581千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">84,369千円</td> </tr> </table>	1年内	39,788千円	1年超	44,581千円	合計	84,369千円	<p>2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">42,732千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">74,751千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">117,483千円</td> </tr> </table>	1年内	42,732千円	1年超	74,751千円	合計	117,483千円	<p>2. 未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">48,331千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">72,690千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">121,022千円</td> </tr> </table>	1年内	48,331千円	1年超	72,690千円	合計	121,022千円																																										
1年内	39,788千円																																																													
1年超	44,581千円																																																													
合計	84,369千円																																																													
1年内	42,732千円																																																													
1年超	74,751千円																																																													
合計	117,483千円																																																													
1年内	48,331千円																																																													
1年超	72,690千円																																																													
合計	121,022千円																																																													
<p>3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">43,168千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">41,051千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">1,962千円</td> </tr> </table>	支払リース料	43,168千円	減価償却費相当額	41,051千円	支払利息相当額	1,962千円	<p>3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">43,998千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">41,834千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">2,064千円</td> </tr> </table>	支払リース料	43,998千円	減価償却費相当額	41,834千円	支払利息相当額	2,064千円	<p>3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">58,299千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">56,163千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">2,690千円</td> </tr> </table>	支払リース料	58,299千円	減価償却費相当額	56,163千円	支払利息相当額	2,690千円																																										
支払リース料	43,168千円																																																													
減価償却費相当額	41,051千円																																																													
支払利息相当額	1,962千円																																																													
支払リース料	43,998千円																																																													
減価償却費相当額	41,834千円																																																													
支払利息相当額	2,064千円																																																													
支払リース料	58,299千円																																																													
減価償却費相当額	56,163千円																																																													
支払利息相当額	2,690千円																																																													
<p>4. 減価償却費相当額の算定方法</p> <p>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p>	<p>4. 減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="text-align: center;">同 左</p>	<p>4. 減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="text-align: center;">同 左</p>																																																												
<p>5. 利息相当額の算定方法</p> <p>リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p>	<p>5. 利息相当額の算定方法</p> <p style="text-align: center;">同 左</p>	<p>5. 利息相当額の算定方法</p> <p style="text-align: center;">同 左</p>																																																												

(有価証券関係)

前第 3 四半期会計期間(平成17年12月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

当第 3 四半期会計期間(平成18年12月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

前事業年度(平成18年 3 月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(1 株当たり情報)

前第 3 四半期会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年12月31日)	当第 3 四半期会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
1 株当たり純資産額 21,288円46銭	1 株当たり純資産額 22,562円01銭	1 株当たり純資産額 21,535円10銭
1 株当たり第 3 四半期純利益 657円83銭	1 株当たり第 3 四半期純利益 918円38銭	1 株当たり当期純利益 879円63銭
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益 652円39銭	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益 916円81銭	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益 873円01銭

(注) 1 株当たり第 3 四半期 (当期) 純利益金額及び潜在株式調整後 1 株当たり第 3 四半期 (当期) 純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項 目	前第 3 四半期会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年12月31日)	当第 3 四半期会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
1 株当たり第 3 四半期 (当期) 純利益金額			
第 3 四半期 (当期) 純利益 (千円)	91,708	128,646	122,696
普通株主に帰属しない金額			
普通株式に係る第 3 四半期 (当期) 純利益 (千円)	91,708	128,646	122,696
期中平均株式数 (株)	139,410	140,080	139,486
潜在株式調整後 1 株当たり第 3 四半期 (当期) 純利益金額			
第 3 四半期 (当期) 純利益 調整額 (千円)			
普通株式増加数 (株)	1,162	239	1,058
(うち新株予約権)	(1,162)	(239)	(1,058)
希薄化効果を有しないた め、潜在株式調整後 1 株当 り第 3 四半期 (当期) 純利益 の算定に含めなかった潜在株 式の概要		新株予約権 3 種類 (新株 予約権の数 1,265 個)	新株予約権 1 種類 (新株 予約権の数 567 個)

(重要な後発事象)

<p>前第3四半期会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)</p>	<p>当第3四半期会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)</p>
<p>平成18年2月6日開催の当社取締役会において、今後の事業展開の拡充のため、当社取引先である株式会社メディア・トラストが実施する第三者割当増資を引受けることを決議いたしました。第三者割当増資の引受の概要は以下のとおりであります。</p> <p>1. 取得株式の種類 普通株式 2. 取得株式の数 1,000株 3. 引受価額 1株につき金50,000円 4. 新株の払込期日 平成18年3月末日までを予定</p>		<p>平成18年3月22日開催の当社取締役会において、子会社を設立することを決議し、平成18年4月12日付で以下の通り子会社を設立いたしました。</p> <p>1. 商号 株式会社BASIS PLANET 2. 本店所在地 東京都渋谷区渋谷三丁目25番18号 3. 代表取締役社長 石松 俊雄(当社取締役副社長) 4. 設立年月日 平成18年4月12日 5. 資本金 3,000万円(当社出資比率96.7%、出資額2,900万円) 6. 決算期 3月末日 7. 主な事業内容 (1) インターネットを利用した各種情報提供サービス業 (2) コンピュータシステムの企画、調査、開発、販売、保守及びコンサルティング (3) コンピュータソフトウェアの企画、分析、開発及び販売 (4) コンピュータによるインターネットへの接続サービス</p>